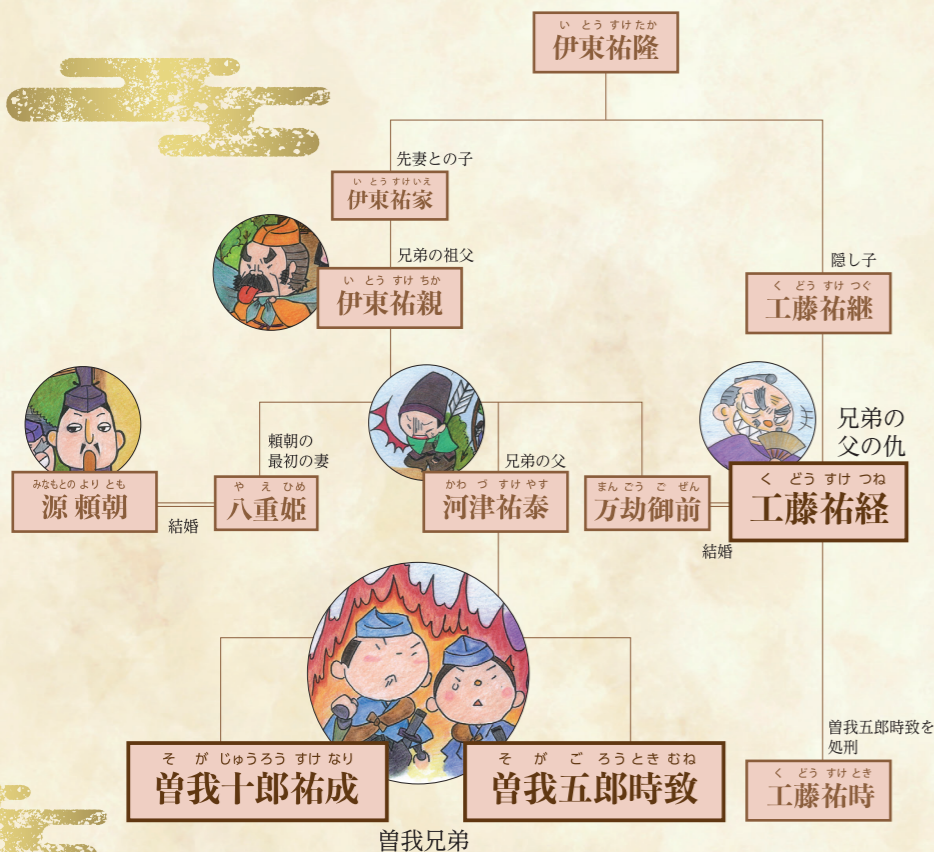


# 曾我兄弟の仇討ち

## 曾我兄弟の仇討ち人物相関図



1193(建久4)年、源頼朝が富士の裾野で行った約1か月間の富士の巻狩の最中に、曾我兄弟が父の仇の工藤祐経を討つという事件が起こりました。

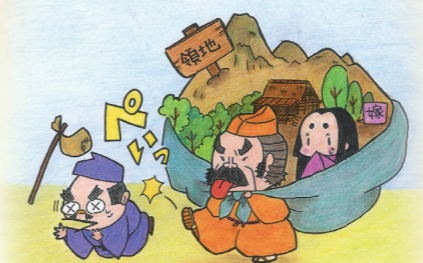
この曾我兄弟の仇討ち事件は、日本三大仇討ちの一つといわれ、兄弟が幼い時に父を亡くしたことへの同情と、長年の苦難の末に父の仇を討ったことへの共感を呼び、曾我物語として広まりました。今も能や歌舞伎などの芸能の世界などで親しまれています。

## 一族の領地争い

平安時代末期、伊東祐隆は、一族の本拠地(伊東)や主な領地の正式な後継者として、隠し子である工藤祐経を指名しました。後継者になるはずだった伊東祐親は、祐隆から河津の領地しか与えられなかったため、不満を募らせました。

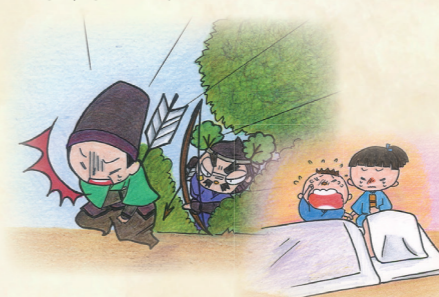
## 祐親の策略

後継者となった工藤祐経は、43才で重い病にかかり、子・祐経を伊東祐親に託し、亡くなりました。祐親は、祐経が13才になると娘・万劫御前と結婚させ、京都へ向かわせました。その間に、祐経が祐経から受け継いだ領地を奪い取ると、万劫御前を離婚させました。



## 祐経の復讐

領地と妻を奪われた工藤祐経は、伊東祐親の暗殺を計画しました。家来が放った弓矢は、祐親の子・河津祐泰に当たり、祐泰は5才と3才の幼い兄弟を残し、亡くなりました。

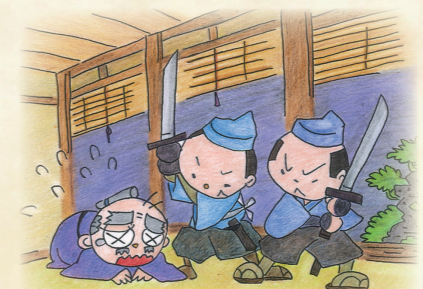


## 曾我兄弟の仇討ち

工藤祐経に父を殺された兄弟は、いつか復讐しようと誓いますが、源頼朝の側近となった祐経に近づく機会は、なかなか訪れませんでした。



父の死から17年後の1193(建久4)年、兄・曾我十郎祐成と弟・曾我五郎時致は、頼朝が巻狩を行うと知り、祐経を追って富士の裾野へやって来ました。雨の降る5月28日の深夜、兄弟は祐経の宿舍へ押し入り、念願の仇討ちを果たしました。

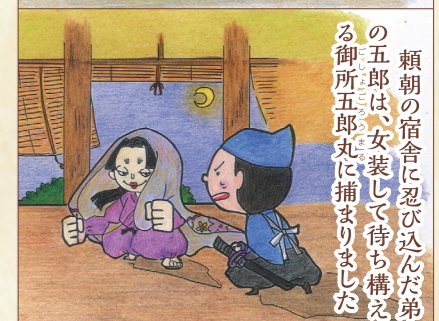


鎌倉時代後期から室町時代前期に作られたとされる曾我物語には、曾我兄弟の生い立ちから仇討ちまでの物語が描かれています。

## 仇討ちの結末



仇討ち後、兄の十郎は、駆け付けた頼朝の家来・仁田四郎忠常に討ち取られました。



頼朝の宿舎に忍び込んだ弟の五郎は、女装して待ち構える御所五郎丸に捕まりました。



仇討ちの経緯を知った頼朝は、父を想う兄弟の姿に感動し、許そうとしました。

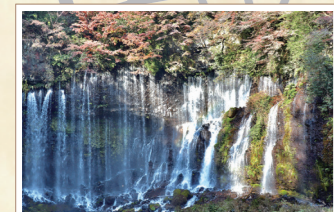


しかし、父・祐経を殺された祐時が泣いて訴え、弟の五郎は、処刑されました。



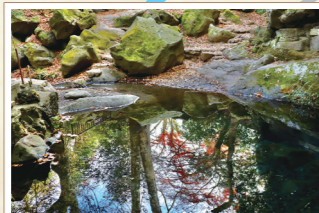
▲富士裾野曾我兄弟報讐之図 (富士山かぐや姫ミュージアム蔵)

# 曾我兄弟と富士の巻狩ゆかりの地



**① 白糸の滝**  
富士の巻狩の際、源頼朝がそのあまりの美しさに和歌を詠んだといわれる

この上に  
いかなる姫やおわすらん  
おだまき流す白糸の滝  
〔白糸村誌〕より  
糸玉から流れ落ちる糸のように滝の水が流れている。滝の上ではどのような姫君が糸を紡いでいるのだろうか。



**② お曇水**  
源頼朝が鏡のような水面を見ながら、髪のはつれを直したといわれる

**凡例マーク**

- コンビニエンスストア
- ガソリンスタンド
- 郵便局
- 病院

## 仇討ちに巻き込まれた王藤内の墓

曾我兄弟の討ち入りの日、備前国(現在の岡山県)の王藤内は、工藤祐経と共に宿舎で宴会をしていました。王藤内は、運悪く仇討ちの巻き添えにあり、曾我兄弟の弟(曾我五郎時致)に殺害されました。



## 曾我兄弟にまつわる伝説

曾我兄弟は、岩に隠れ、工藤祐経の討ち入りの相談をしていました。しかし、滝の音でお互いの声が聞こえなかったため、「大事な話をしているのに心無い滝だな」とつぶやくと、なんと滝の音が一瞬ぴたりと止まりました。



**③ 曾我の隠れ岩**  
曾我兄弟が身を潜め、工藤祐経の討ち入りの相談をしたといわれる



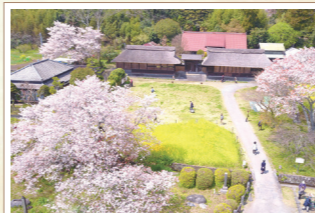
**④ 音止の滝**  
落差が約25mの滝で、音無の滝ともいわれる



**⑤ 工藤祐経の墓**  
工藤祐経が曾我兄弟に討たれた場所といわれる



**⑥ 上井出天神社**  
相撲の名手だった曾我兄弟の父(河津祐泰)の供養のため、奉納相撲が始まったともいわれる



**⑦ 井出家高麗門・長屋**  
この周辺に源頼朝の宿舎「富士野神野御旅館」があったといわれる



**⑧ 狩宿の下馬ザクラ**  
源頼朝が馬から下り、この桜に馬をつないだことから「駒止めの桜」ともいわれる



**⑨ 曾我八幡宮**  
建久8(1197)年、源頼朝が畠山重忠に命じて曾我兄弟を祀らせたといわれる



**⑩ 曾我兄弟の霊地**  
曾我兄弟の兄(曾我十郎祐成)が、仁田四郎忠常に討たれた場所といわれる

## 源頼朝 巻狩の地 ロゴマーク



源頼朝が富士の巻狩を行った富士宮をPRするロゴマークを使って、お土産やふるさと納税記念品などのオリジナル商品を作りませんか。詳しくは、市公式ウェブサイトを確認できます。

問 観光課 ☎22-1155  
HP トップページ>観光>大河ドラマ「鎌倉殿の13人」>「源頼朝巻狩の地 富士宮」PRロゴマーク



## いざ富士宮! 鎌倉時代の富士宮探訪 冊子配布



鎌倉時代の富士宮市にまつわる歴史や史跡をまとめた冊子を無料で配布しています。

所 市役所・出張所・公民館・図書館・文化会館・交流センター  
問 文化課 ☎22-1187  
HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>文化財>「いざ富士宮! 鎌倉時代の富士宮探訪」発刊

